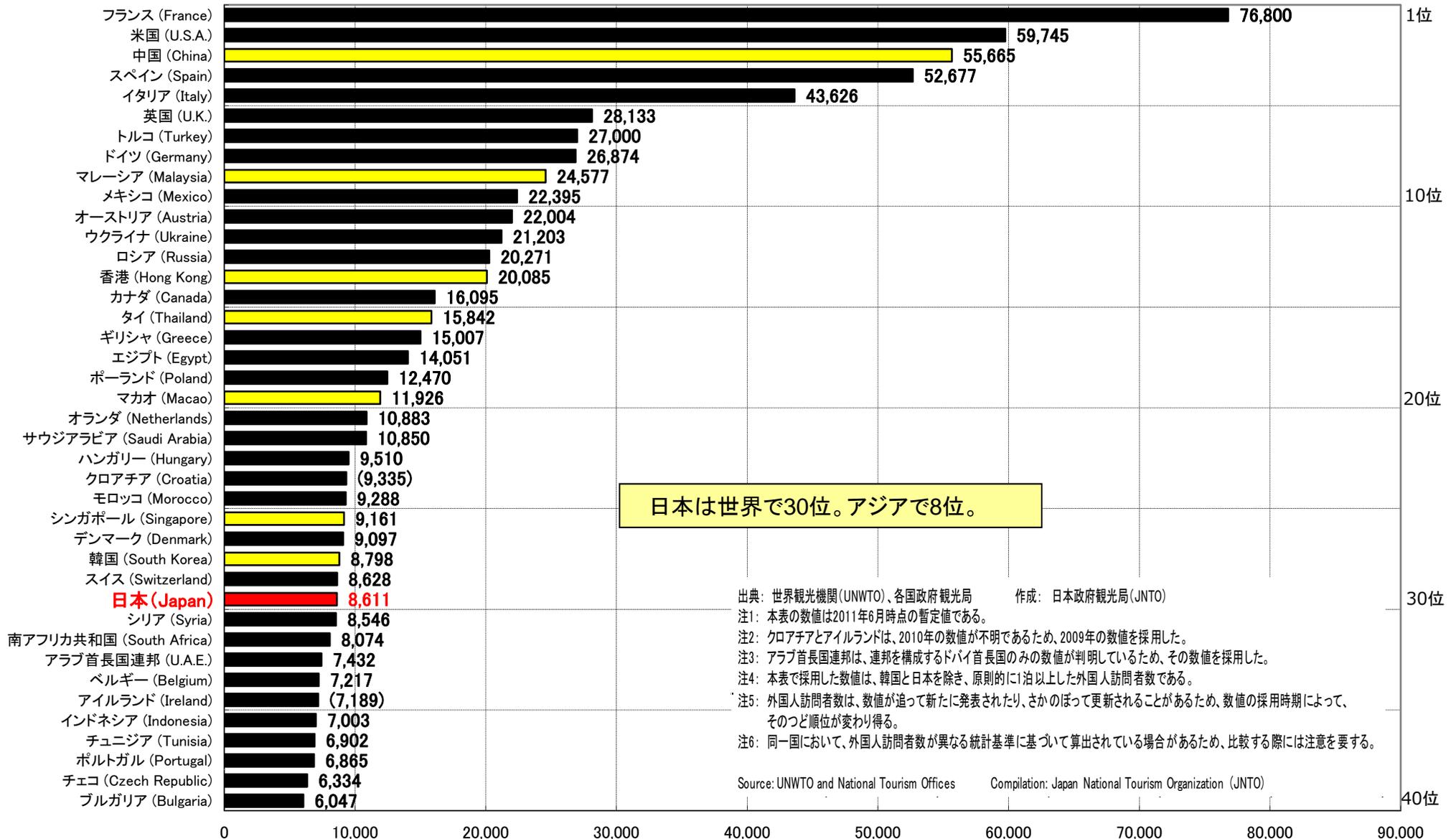


観光をめぐる現状について

観光庁

外国人旅行者受入数の国際比較

■ 2010年(平成22年)



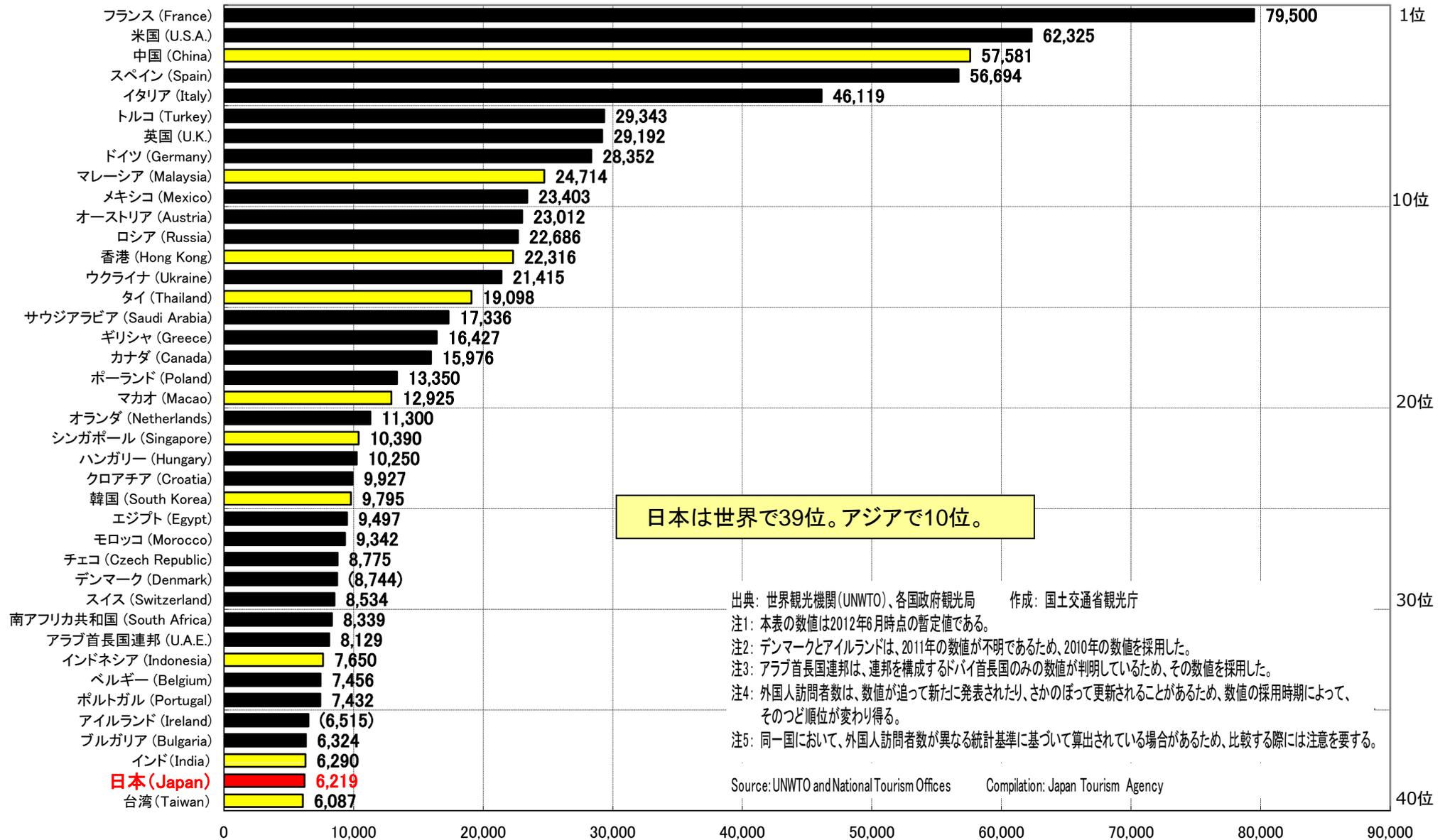
日本は世界で30位。アジアで8位。

出典: 世界観光機関 (UNWTO)、各国政府観光局 作成: 日本政府観光局 (JNTO)
 注1: 本表の数値は2011年6月時点の暫定値である。
 注2: クロアチアとアイルランドは、2010年の数値が不明であるため、2009年の数値を採用した。
 注3: アラブ首長国連邦は、連邦を構成するドバイ首長国のみの数値が判明しているため、その数値を採用した。
 注4: 本表で採用した数値は、韓国と日本を除き、原則的に1泊以上した外国人訪問者数である。
 注5: 外国人訪問者数は、数値が追って新たに発表されたり、さかのぼって更新されることがあるため、数値の採用時期によって、そのつど順位が変わり得る。
 注6: 同一国において、外国人訪問者数が異なる統計基準に基づいて算出されている場合があるため、比較する際には注意を要する。

Source: UNWTO and National Tourism Offices Compilation: Japan National Tourism Organization (JNTO)

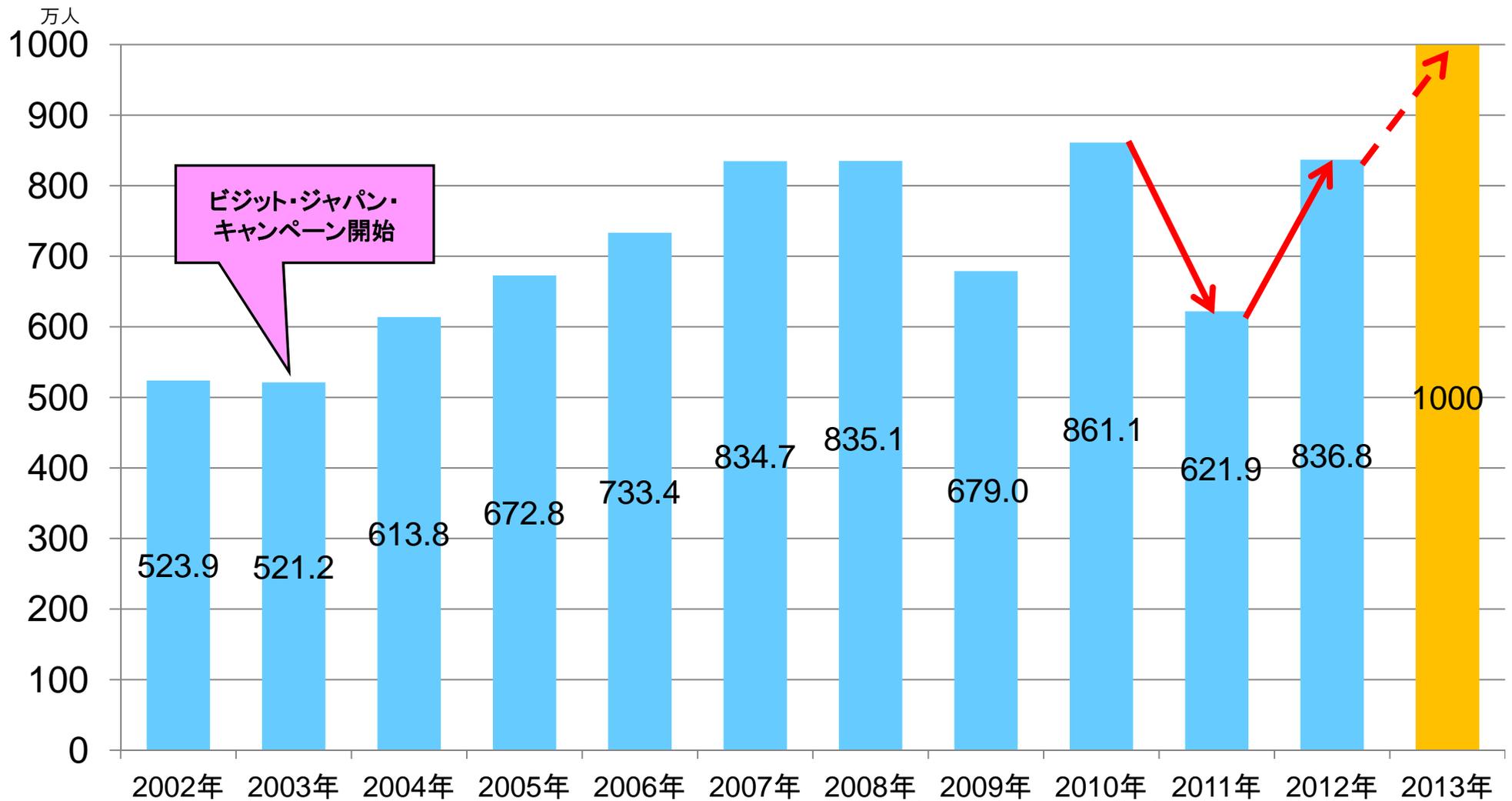
外国人旅行者受入数の国際比較

■ 2011年(平成23年)



訪日外国人旅行者数の推移

- 2012年の訪日外国人旅行者数は約837万人。
- 2013年は、ビジット・ジャパン・キャンペーン10周年を迎える節目の年であり、訪日外国人旅行者数1000万人の達成に向け、関係省庁が一丸となって観光立国を推進することが必要。

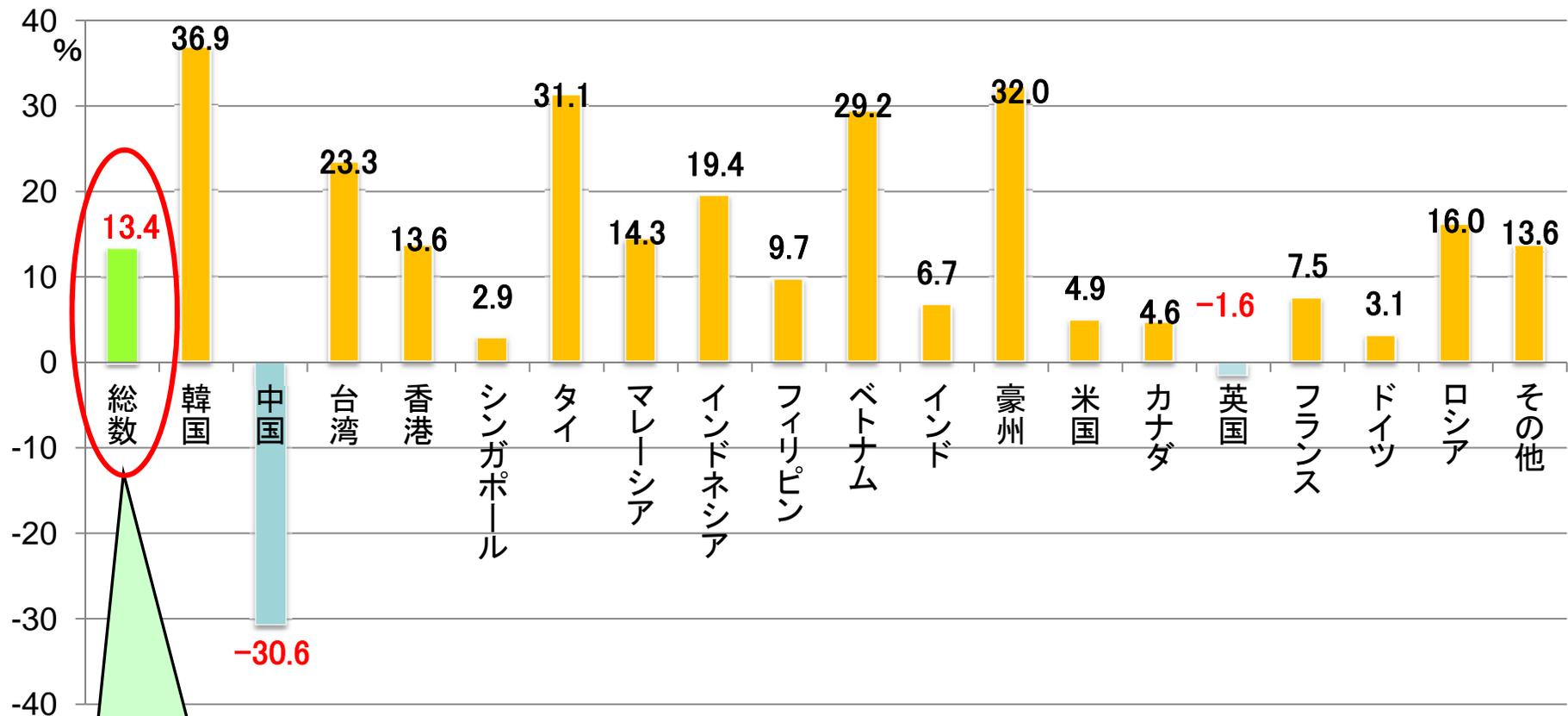


注) 2012年1~10月の値は暫定値、11,12月の値は推計値、%は対前々年(2010年)同月比

2013年1～2月の訪日外国人旅行者数

- 2013年1～2月合計の訪日外国人旅行者数は、前年同期比13.4%増の139.8万人。
- 中国は、尖閣事案の影響により、引き続き厳しい状況。(前年同期比30.6%減。)
- 円安やLCCの就航等を背景に、韓国や東南アジアなどで堅調な伸び。

市場別増減率(2013年1～2月の前年同期比)

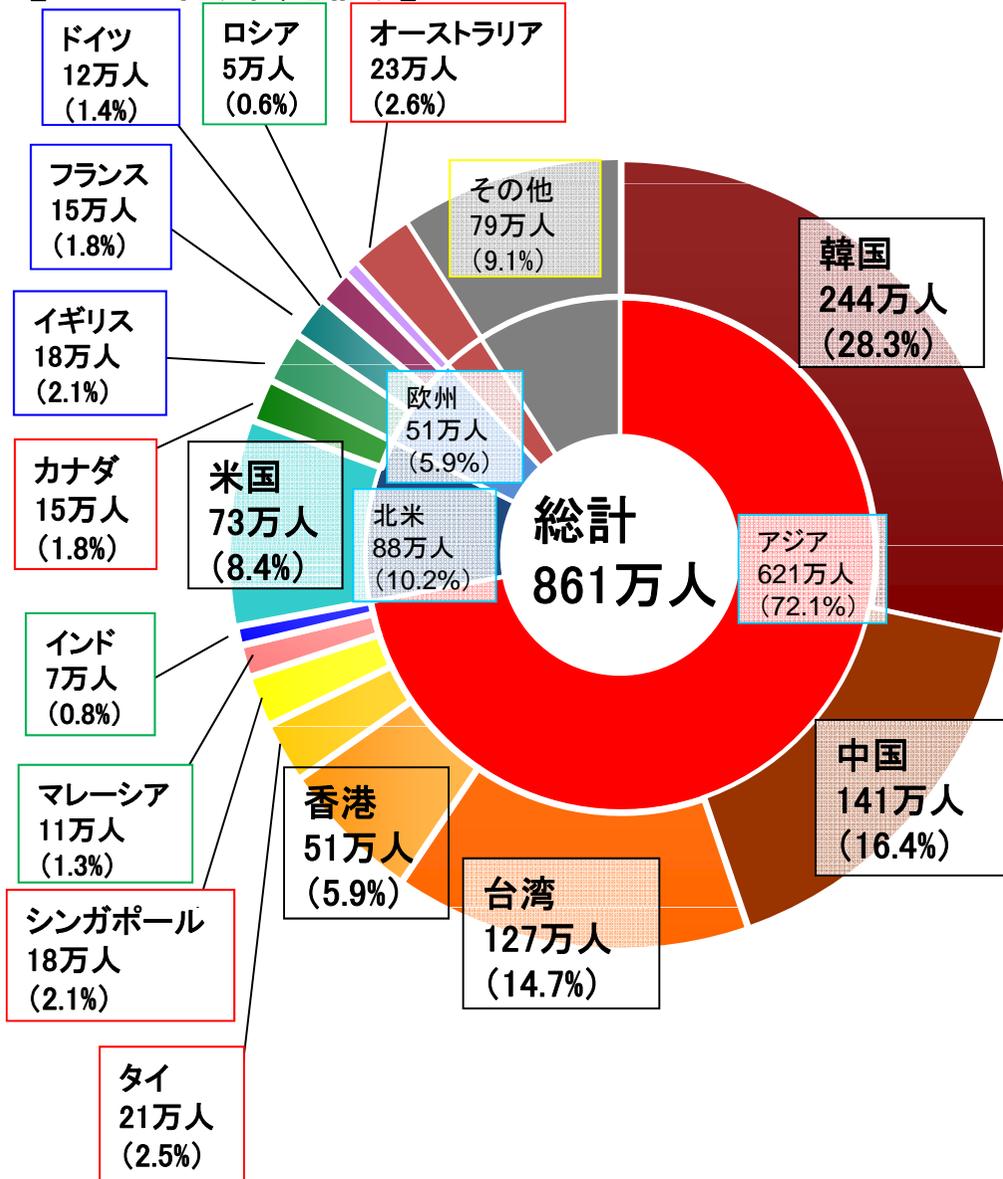


1～2月合計 139.8万人
前年同期比
13.4%増

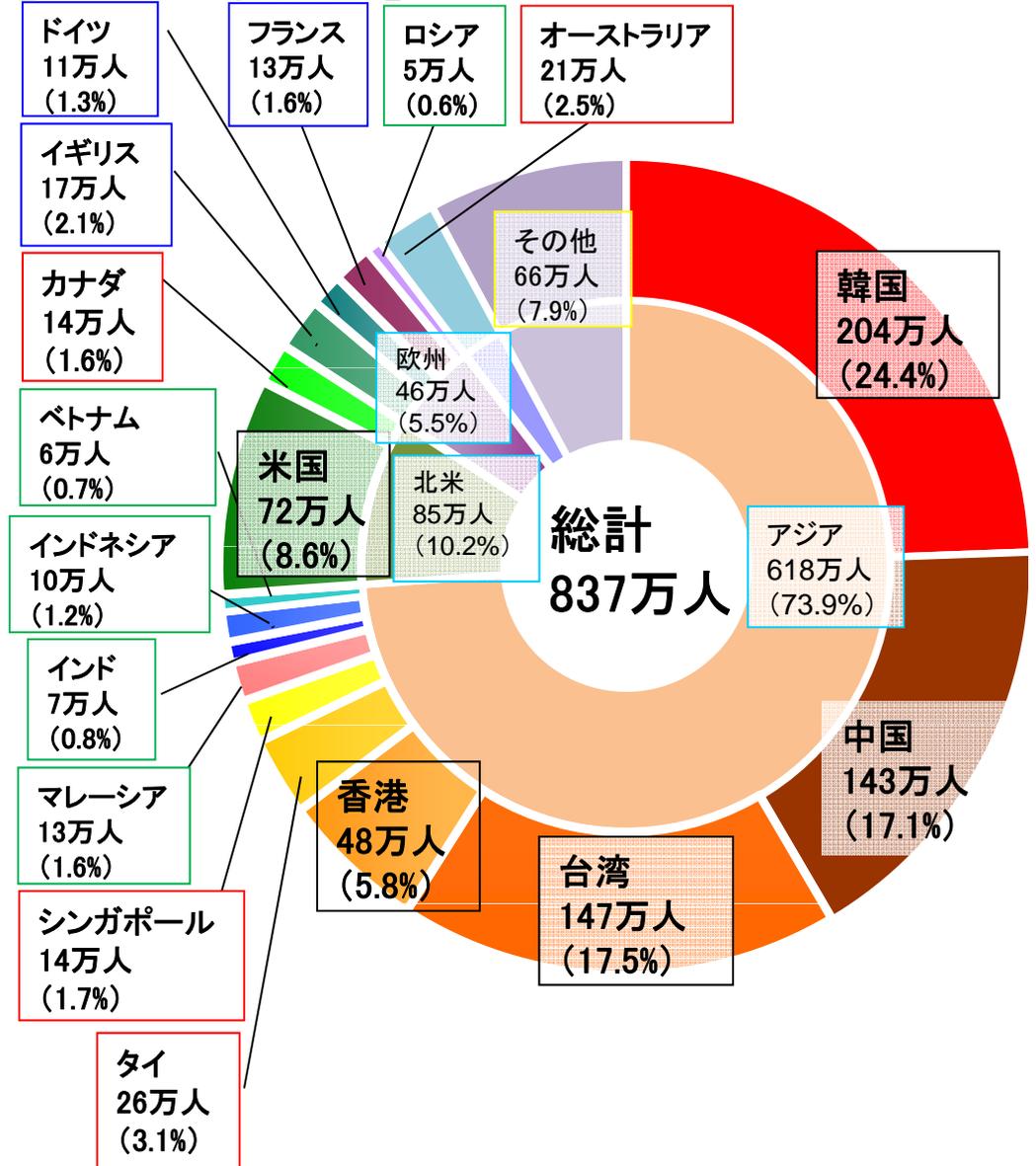
(出典)日本政府観光局(JNTO)

国・地域別訪日外国人旅行者の割合

【2010年(確定値)】



【2012年(推計値)】



※ その他には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。
 ※ ()内は、訪日旅行者全体に対するシェア。